※施工される方へお願い：必ず本書を御施主様へお渡しください。 201412

必ずお読みください

UniMo キッチン収納 ユニモ
取扱説明書

必ずお読みください

南海プライウッド株式会社
本社　〒760-0067　香川県高松市松福町1-15-10

北海道・東北営業グループ	TEL(087)825-3632	FAX(087)825-3695
関東甲信越営業グループ	TEL(087)806-3660	FAX(087)825-3645
首都圏営業グループ	TEL(087)825-3621	FAX(087)825-3645
中部営業グループ	TEL(087)825-3622	FAX(087)825-3646
近畿営業グループ	TEL(087)825-3623	FAX(087)825-3647
中四国営業グループ	TEL(087)825-3624	FAX(087)825-3648
九州営業グループ	TEL(087)825-3625	FAX(087)825-3649
特需営業グループ	TEL(087)825-3662	FAX(087)825-3669
新規需要開拓グループ	TEL(087)825-3631	FAX(087)825-3659

■ご使用になる前に必ずこの「取扱説明書」をご一読いただきますよう、お願いいたします。
間違った取り扱いを行ないますと製品の品質劣化や人への損傷につながる可能性があります。本書に従わず取り扱いを行なった場合については、当社での保証はしかねますのでご注意ください。
■お読みになったあとは、大切に保管し必要な時にお読みください。

警告表示の種類と内容

人身事故や財産の損害を未然に防止するために、製品の取り扱いについて次のような警告表示をしています。内容を、ご理解の上、正しく安全にお使いください。

誤った取り扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次レベルで説明しています。

この表示を無視して誤った取り扱いを行なうと使用者などが死亡または重症を負うことが想定される危害の程度を示す。

この表示を無視して誤った取り扱いを行なうと使用者などが傷害(※1)を負うことが想定されるか、物的損害(※2)の発生が想定される危害・損害の程度を示す。
(※1)傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、ケガ、やけど、感電などをさす。
(※2)物的傷害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどに関わる拡大損害をさす。

本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

「してはいけない」を示します。

「必ず行なっていただくこと」を示します。

警告

● **家電製品の設置基準を守って設置する。**
収納部で使用する家電製品は、各製品の取扱説明書に記載されている設置基準を守って配置してください。設置基準が守られていない場合、熱による変色・変形や発火などが発生するおそれがあります。

ご注意
本製品は不燃・難燃・防熱・遮熱の仕様ではありませんので、家電製品の取り扱いには充分ご注意ください。

注意

● **製品に乗ったり、ぶら下がったりしない。**
棚板やカウンター、引出し、スライドテーブルなどに乗らないでください。破損・転倒・落下してケガをするおそれがあります。

● **扉に強い衝撃を与えない。**
扉に物をぶつけるなどの強い衝撃を与えないでください。パネルが破損してケガをするおそれがあります。小さなお子様には充分ご注意ください。

● **扉に寄りかからない。**
扉に寄りかかったりしないでください。
扉に一定以上の負荷がかかると、外れる可能性があります。

● **耐荷重の目安値よりも重いものをのせない。**
重量物をのせると棚板が変形・破損したり、落下してケガをするおそれがあります。
(裏面「耐荷重の目安値」をご参照ください。)

● **扉・引出しの開閉は静かに行なう。**
扉や引出しの開閉は静かに行なってください。扉や引出しが破損・転倒・落下し、ケガをするおそれがあります。

● **扉開閉の際は、取手を持つ。**
扉の開閉は取手を持って正しく行なってください。指をはさんでケガをするおそれがあります。

ご使用上のお願い

● **家電製品を使用する場合は、必ずユニット前のアルミ引違戸を開けた状態で使用してください。**

● **蒸気のでる家電製品などを使用する際は、スライドテーブルを必ず引出す。**
蒸気のでる家電製品などを収納したまま使用しないでください。変形・変色の原因になります。

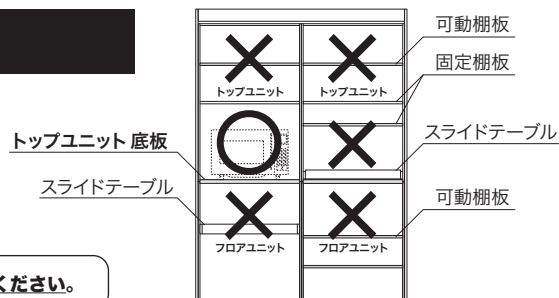
ご注意
● **ガス炊飯器・ガスオーブンレンジ・カセットコンロなどのガス器具や電熱器など、熱源の露出した器具・卓上電磁(IH)調理器・キッチンフライヤーは使用できません。**
● **ホットプレート・魚焼き器・グリル鍋など、調理中に多量の湯気・油煙が発生する器具は使用できません。**

● **鍋や食器類などを濡れた状態で収納しない。**
表面化粧のはがれや反りの原因となります。
必ずよく乾燥させてから収納してください。

● 室内環境によっては収納内部が結露する場合がありますので、結露が発生した場合は必ず拭き取りよく乾燥させてください。
● ダストワゴンはプラスチック製のキャスター付きです。床材は耐キャスター性に優れたものをご使用ください。
● 粘着テープ(養生テープ・セロハンテープ・シール等)は貼らないでください。表面に粘着跡がのこるおそれがあります。
● 水・油・インク・薬品などが付着した場合はすぐに拭き取ってください。放置するとシミ・変色などが発生するおそれがあります。
● 扉が傾いたり、ガタついているなど、製品に不備がある場合は、施工業者様へ連絡してください。

コンセントを取り付けた場合
● コンセント付近に水の入ったものを置いたり、水をかけたりしないでください。ショート・感電のおそれがあります。
● コンセントにゴミやホコリが付着しないように、定期的に掃除をしてください。火災・ショート・漏電・感電のおそれがあります。

電子レンジ・電子オーブンレンジの設置場所について

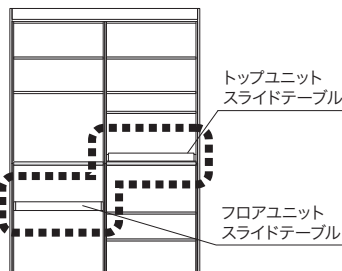
電子レンジ・電子オーブンレンジは、**トップユニット 底板上のみ**で使用が可能です。
スライドテーブルや可動棚板に載せての使用はできません。
また、**蒸気の出る電子レンジ・電子オーブンレンジやガスレンジ・ガスオーブンレンジ**は［ユニモ］内部では使用できません。

ご注意 トップユニット 底板に設置し使用する際は、**必ずユニット前のアルミ引違戸を開けてください。**

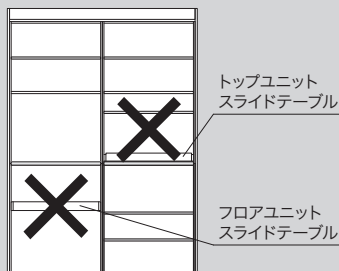
可動棚板
固定棚板
トップユニット
トップユニット
トップユニット 底板
スライドテーブル
スライドテーブル
可動棚板
フロアユニット
フロアユニット

スライドテーブル上の使用機器について

※下記内容は家電・調理機器をスライドテーブル上で使用する場合の制限であり、保管に関しては問題ありません。

以下をご確認いただき、使用できる機器をお確かめください。

OK **スライドテーブル上で使用できる機器**

- 電気炊飯器
- 電気ポット
- 電気ケトル
- ミキサー
  （フードプロセッサー・ジューサー）
- ホットサンド、ワッフルメーカー
- コーヒーメーカー
- トースター・オーブントースター

NG **スライドテーブル上で使用できない機器**
※必ず［ユニモ］から取り出してご使用ください。

- ホームベーカリー
- ホットプレート
- IH調理器
- ガス炊飯器
- グリル鍋
- カセットコンロ

お手入れ

ユニット部分

- **日常のお手入れ方法**
  乾いた柔らかい布で乾拭きする。
- **汚れがひどい場合**
  中性洗剤を水で薄めたものを布にしみ込ませ、堅く絞って拭き取り、よく乾燥させる。

アルミ部分

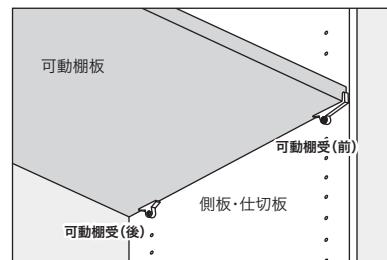
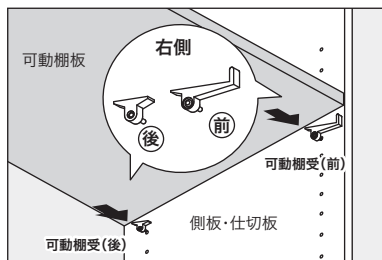
布スポンジなど柔らかいものを使い、金ヘラや金属ブラシなどの使用は避けてください。
※洗剤は必ず**中性洗剤を薄めて使用してください。**
※家具・床材に使用する**溶剤系のクリーニング液や便器・タイルの洗浄液などの酸性やアルカリ性のもの**は、色ムラの発生や劣化を促進する原因になりますので**使用しないでください。**

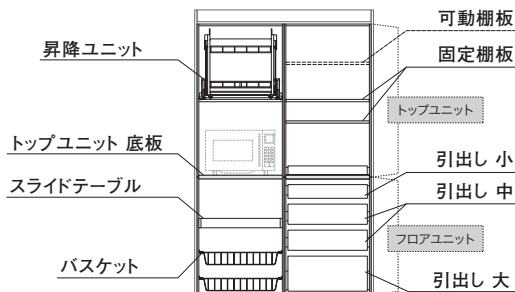
パネル部分

中性洗剤を水で200倍程度に薄めたものを柔らかい布に染み込ませ、軽く拭き取ってください。
※**洗剤を原液のまま使用しないでください。**クラック（ひび割れ）が発生するおそれがあります。
※**クレンザーやアルカリ性洗剤、タワシや硬い布は使用しないでください。**

可動棚板の取り付け

可動棚板を設置する箇所に可動棚受のピンをダボ穴に差し込み、可動棚板をのせてください。
※可動棚受（前）は形状が左右で異なりますので、ご注意ください。
※使用するダボ穴の位置が同じ高さになるようにご確認ください。

ご注意 トップユニット・フロアユニット共にスライドテーブルの上部の空間には、可動棚板を設置することはできません。

耐荷重の目安値

右記は耐荷重の目安値であり保証値ではありません。

パーツ		耐荷重の目安値
トップユニット 底板		30kg
固定棚板		30kg
可動棚板・スライドテーブル		20kg
引出し 小・中（1段目～3段目）	引出し1段あたり	10kg
引出し 大（4段目=最下段）	引出し1段あたり	20kg
バスケット	バスケット1段あたり	5kg
昇降ユニット		15kg